



Reference document

**The Contribution of the International Olympic Committee
to the Millennium Development Goals**

ミレニアム開発目標に対する国際オリンピック委員会の提言

Sport at the Service of our Community

September 2010

International Cooperation and Development Department

コミュニティに貢献するスポーツ

2010年9月

国際協力開発部門

OFFICE OF THE PERMANENT OBSERVER FOR THE INTERNATIONAL OLYMPIC COMMITTEE TO THE UNITED

NATIONS国際オリンピック委員会国連常任オブザーバー事務所

708 Third Avenue, 6th floor – New York, NY 10017 – United States of America / www.olympic.org

Tel:+1.212.209 39 52 – Fax: +1.212.209 71 00 – e-mail: IOC-UNobserver@olympic.org

5. ヘルス・プロモーション

スポーツは健康なライフスタイルのカギ

現在、世界には、コミュニティと将来の世代の持続可能で釣り合いのとれた生活を保障するための能力を損なう様々な健康問題が存在します。例えば、非感染性疾患が先進国と発展途上国の死亡率を増加させている事態は深刻です。またマラリアやポリオは引き続き健康弱者層に魔の手を広げています。流産と新生児死亡は母体の健康増進を阻んでいます。そして、運動不足と薬物乱用が多くの子供の未来を脅かしています。

健康なライフスタイル推進に関する IOC の事業は、これらの状況を改善するために組み立てられています。何よりもハイレベルなスポーツとオリンピック大会開催が IOC の最も基本的な事業です。ヘルス・プロモーション活動は、分野を異にする課題ですが、その対象となる人々にとっては、オリンピック大会と同じ重要性があります。IOC は、ドーピングとスポーツ外傷をなくすための運動を通じて、アスリートの健康を守るための活動を行ってきました。

IOC は世界保健機関（WHO）と共同して、1980 年代から、健康増進のための身体活動の推進をより全面的に進めてきました。そのために、「Move for Health（運動で健康になろう）」や「Tobacco-Free Sport（スポーツはタバコと無縁）」などのキャンペーンはもとより、非感染性疾患予防上、運動不足が最も重大な危険因子であるという見地から、より広範な支援事業を実行してまいりました。最近新たな覚書が両組織の間で交わされました。それには、全世界のすべての年齢層に身体活動の推進を図るための協力体制を積極的に整備すると述べられています。

国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）との共同で、若者と地域の住民がスポーツによる推進活動を通じてアフリカの子供たちに麻疹とポリオのワクチンを接種するプログラムに資金援助を行っています。このプロジェクトは、各国のオリンピック委員会と赤十字組織の協力のもとで実施されています。

オリンピック大会が健康推進に寄与

1988 年以來、IOC はオリンピック大会をタバコ・フリーで実施する方針を実施してきました。オリンピック大会の施設を完全禁煙とするとともに、WHO、各都市の保健当局と協力

して、タバコの危険性を周知させるキャンペーンを行ってきました。ここでも、IOC と WHO は、オリンピック大会の参加選手と観客に栄養と健康なライフスタイルについての情報を提供してまいりました。さらに、各開催国の組織委員会と共同して、公衆保健システムの強化を通じて、すべての**住民階層を対象とした包括的かつ持続的な保健政策を作り実施するための重要な活動**を行ってきました。発病率のモニタリング、リスクマネージメント、緊急時の保健対策、開催都市住民の生活環境の向上、そして地域住民の健康意識の向上などがその内容です。

ユース五輪もまた、若者に健康なライフスタイルを呼びかけるための重要な意義のある舞台となっております。昨年（2009年）8月シンガポールで開催された第一回ユース五輪では、文化教育プログラムの一環として、世界アンチ・ドーピング機構（WADA）が参加選手と観客に対して、ドラッグに対する正しい対処法あるいはドーピングとは何かについて双方向的でポジティブな教育活動を実施しました。IFRC は、怪我の手当てと輸血に関する啓発活動を受け持ちました。「選手村」の「ヘルス・ゾーン」では、若い選手に対して、栄養の知識と健康な身体に関するボディイメージの重要性を学んでもらう双方向的なゲームと教育ビデオが提供されました。（太字訳者：松崎道幸）